

第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画市民政策コメント（パブリックコメント）に対する考え方

鳥取市健康こども部こども家庭課

第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画市民政策コメント（パブリックコメント）を実施しました。

実施期間：令和2年2月20日（木）から3月10日（火）まで

提出件数：1人（4件）

お寄せいただいたご意見に対する考え方は次のとおりです。

貴重なご意見をお寄せいただき、大変ありがとうございました。

ご意見等の概要	該当	考え方
P50「給食における地産地消」のところに、アレルギー対応のことも入れた方がいいと思います。	P49	「保育園、幼稚園、小・中・義務教育学校の給食における食の安全や食育の推進」の具体的な施策の内容に、追記いたします。
P53(5)のところに高校生への通学費補助のことも入れた方がいいと思います。	P53	新たに施策を追加します。
教育・保育事業の量の見込みと確保方策について(1) 全体で見ると、令和6年度には必要とされる量が確保されることになっていますが、旧市域、新市域で見ると、旧市域では令和6年度においても0歳児の受け皿が不足しています。全体的にではなく、旧市域での確保のための整備をするべきです。	P75	ご意見いただいたように、全体で見ると旧市域の過不足が見えにくくなってしまったため、この度の計画で鳥取地域(旧市域)と支所地域(新市域)に分け、旧市域での見込み量を明確にし、確保に努めてまいります。
教育・保育事業の量の見込みと確保方策について(2) 保育士がいないと受け入れはできません。P75「提供体制確保方策の考え方」にあるような認可基準内での弾力入所ではなく、保育士確保をすることをきちんと記載する必要があると思います。	P75	保育士確保について追記いたします。